

ひらつか子育て応援プラン

(第2期平塚市子ども・子育て支援事業計画 令和2～6年度)

いきいき子育て のびのび子育て

ちいきで育む

いのちきらめく 共生のまち ひらつか

令和2年3月

平塚市

はじめに

近年、我が国では、人口減少、少子高齢化による核家族化の進行、就労の多様化、地域のつながりの希薄化などによって、子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況を受け、子どもが健やかに育ち、子育ての不安や孤立感を和らげ、安心して子どもを育てられるよう、社会全体で支援していくことが求められています。

そこで本市では、平成27年に「第1期平塚市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子育てするなら平塚で」のキャッチフレーズのもと、妊娠・出産期から育児期まで切れ目のない子育て支援施策を展開してきました。こうした施策が功を奏して、平成29年には0～4歳児の転入者数が県内1位となるなど、明るい流れが見られるようになりました。

このたび、先の計画策定から5年が経過したことから、その基本理念を継承した「ひらつか子育て応援プラン（第2期平塚市子ども・子育て支援事業計画）」を策定しました。「いきいき子育て のびのび子育て ちいきで育むいのちきらめく 共生のまち ひらつか」を新たな基本理念として定め、身近な地域で子どもや子育てを見守り、支え合うことができる地域共生社会の実現を目指します。

このプランでは、6つの基本目標を掲げて市の取り組みを示すとともに、教育・保育、地域のさまざまな子育て支援を提供できる体制の確保を図ります。また、人と人との温かいつながりを大切にし、家庭、地域、事業所、市や関係機関などがそれぞれの役割を果たすことで、本市が「さらに、選ばれるまち・住み続けるまち」となるよう取り組んでまいります。

結びに、本プランの策定にあたり、多大なご尽力をいただきました平塚市子ども・子育て会議委員の皆様をはじめ、パブリックコメントなどを通して貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様に、心からお礼申し上げます。

令和2年3月

平塚市長 落合克宏

目 次

第 1 章 計画の策定に当たって

1	計画策定の背景と趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画期間	3
4	計画策定体制と経過	4

第 2 章 子ども・子育てを取り巻く現状

1	社会的な状況	5
2	母子保健の状況	10
3	児童の状況	23
4	アンケートから見られる現状	24
5	基本施策（市の取組）実施状況の振り返り及び現状と課題	33

第 3 章 計画の基本的な考え方

1	基本理念	39
2	基本的な視点	40
3	基本目標	42
4	施策の体系	44

第 4 章 施策の展開

基本目標 1	子どもの豊かなところをはぐくむ環境づくり	48
基本目標 2	安心して子育てができる環境づくり	54
基本目標 3	子どもに寄り添った教育環境づくり	65
基本目標 4	子育てしやすい安心・安全なまちづくり	69
基本目標 5	子どもと親の健康づくり（平塚市母子保健計画）	74
基本目標 6	将来を子ども自らが選択できる環境づくり （平塚市子どもの貧困対策計画）	84
	各種事業の連携（妊娠・出産期から学童期・思春期までの切れ目のない支援）	98

第5章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

- 1 教育・保育提供区域の設定 101
- 2 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの考え方 102
- 3 各年度における教育・保育の量の見込み並びに提供体制の確保の内容及び
その実施時期 106
- 4 各年度における地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに提供体制
の確保の内容及びその実施時期 110
- 5 子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保の内容 122

第6章 計画の進行管理

- 1 計画の進行管理 123
- 2 適切な役割分担による計画の推進 123

資料編

- 1 平塚市子ども・子育て会議条例 125
- 2 平塚市子ども・子育て会議運営要綱 127
- 3 平塚市子ども・子育て会議委員名簿 130
- 4 策定経過 131
- 5 用語解説（50音順） 132

本計画書で「※」がついている用語は、用語解説で取り上げていますので、ご参照ください。